

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 1/2 >

(データ集約: 5/21)

採取場所	福島第一 物揚場前海水 <sup>*</sup>				福島第一 1~4号機 取水口内北側海水 (東波除堤北側)		福島第一 4号機スクリーン海水		福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)		福島第一 6号機 取水口前海水		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	2015年5月20日 7時44分	対象外		2015年5月20日 8時02分	2015年5月20日 7時55分	2015年5月20日 7時58分	対象外					
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND(1.7)	-	-	-	ND(2.0)	-	ND(2.7)	-	ND(1.9)	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(3.2)	-	-	-	6.8	0.11	12	0.20	5.5	0.09	-	-	60
Cs-137 (約30年)	2.7	0.03	-	-	27	0.30	40	0.44	22	0.24	-	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値  
 その他の核種については評価中。  
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。  
 NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* シルトフェンス開閉を行った日は、開閉実施後にもサンプリングを実施。

参考値

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 2/2 >

(データ集約: 5/21)

採取場所	福島第一 港湾口 <sup>*</sup>												炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	対象外		対象外										
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	-	-	-	-									40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-									60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-									90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値  
その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

\* 一回/週の頻度でサンプリング実施(シルトフェンスの開閉を行った日にもサンプリングを実施)。

福島第一 港湾内 海水核種分析結果 < 再測定 >

( データ集約 : 5/21 )

採取場所	福島第一 港湾内				炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	2015年4月20日 6時57分		2015年4月27日 6時00分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 ( Bq/L )	倍率 ( / )	試料濃度 ( Bq/L )	倍率 ( / )	
Cs-134 (約2年)	0.057	0.00	0.095	0.00	60
Cs-137 (約30年)	0.21	0.00	0.34	0.00	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

詳細分析(リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法)による分析結果を記載。

分析機関：(財)九州環境管理協会

福島第一 1～4号機取水口内 海水核種分析結果

(データ集約：5/21)

採取場所	福島第一 1～4号機 取水口内北側海水(東波除堤北側)		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	2015年4月6日		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND(1.4)	-	40
Cs-134 (約2年)	2.0	0.03	60
Cs-137 (約30年)	8.7	0.10	90
H-3 (約12年)	120	0.00	60,000
全	ND(2.0)	-	-
全	66	-	-
Sr-90 (約29年)	63	2.10	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

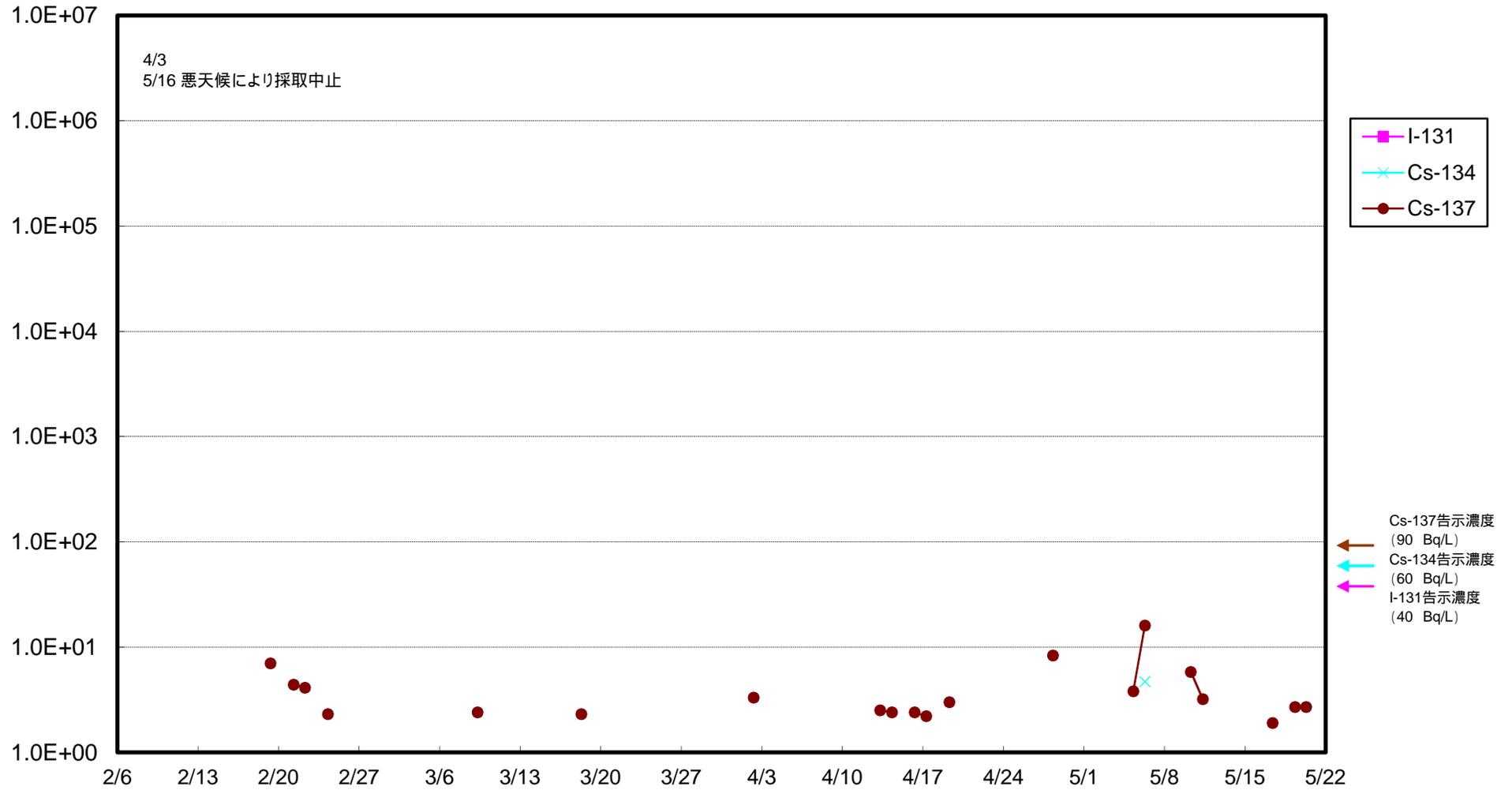
I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については2015年4月7日公表、H-3については4月10日公表。

NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

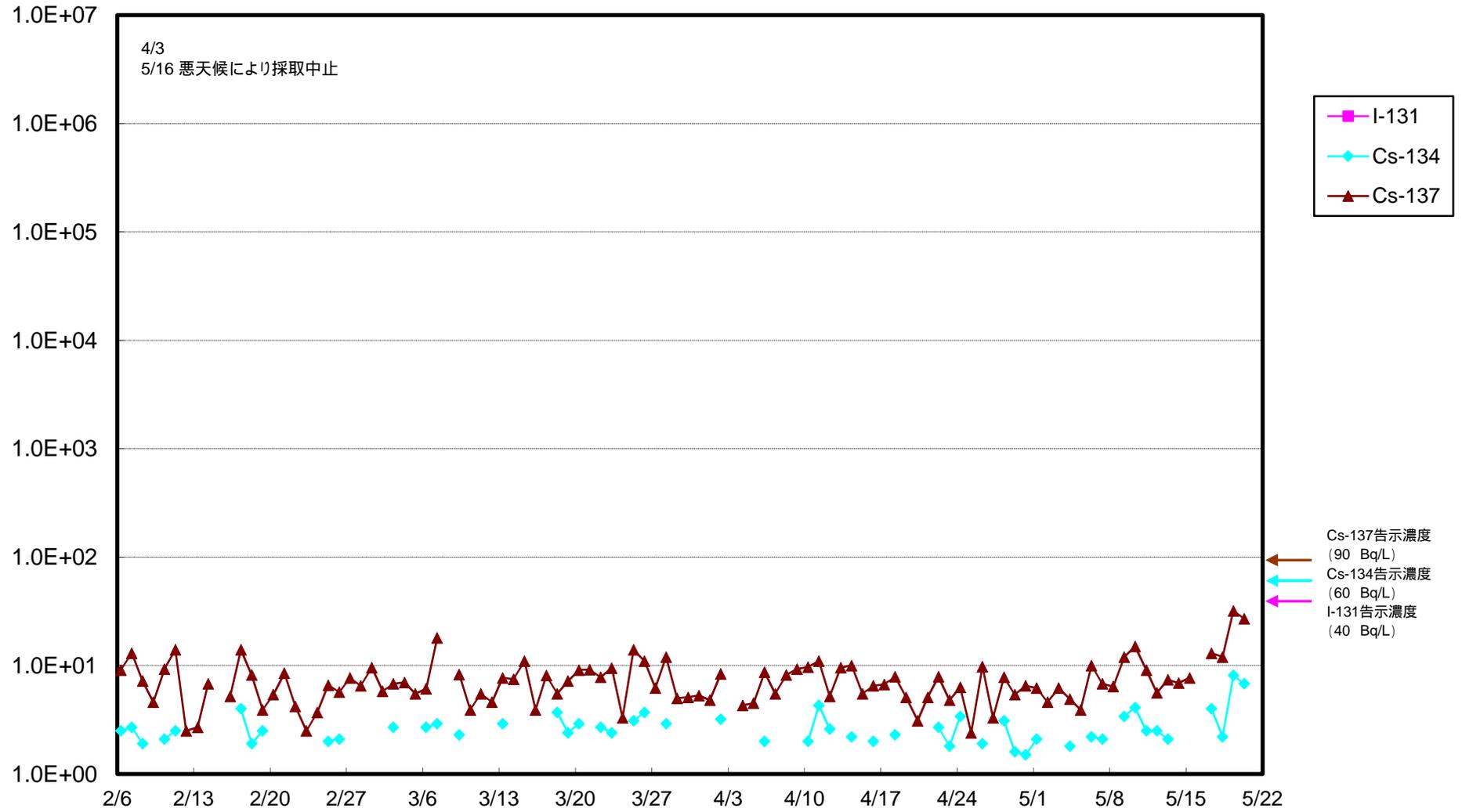
(評価)

H-3, 全 放射能, Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、H-3の濃度は、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

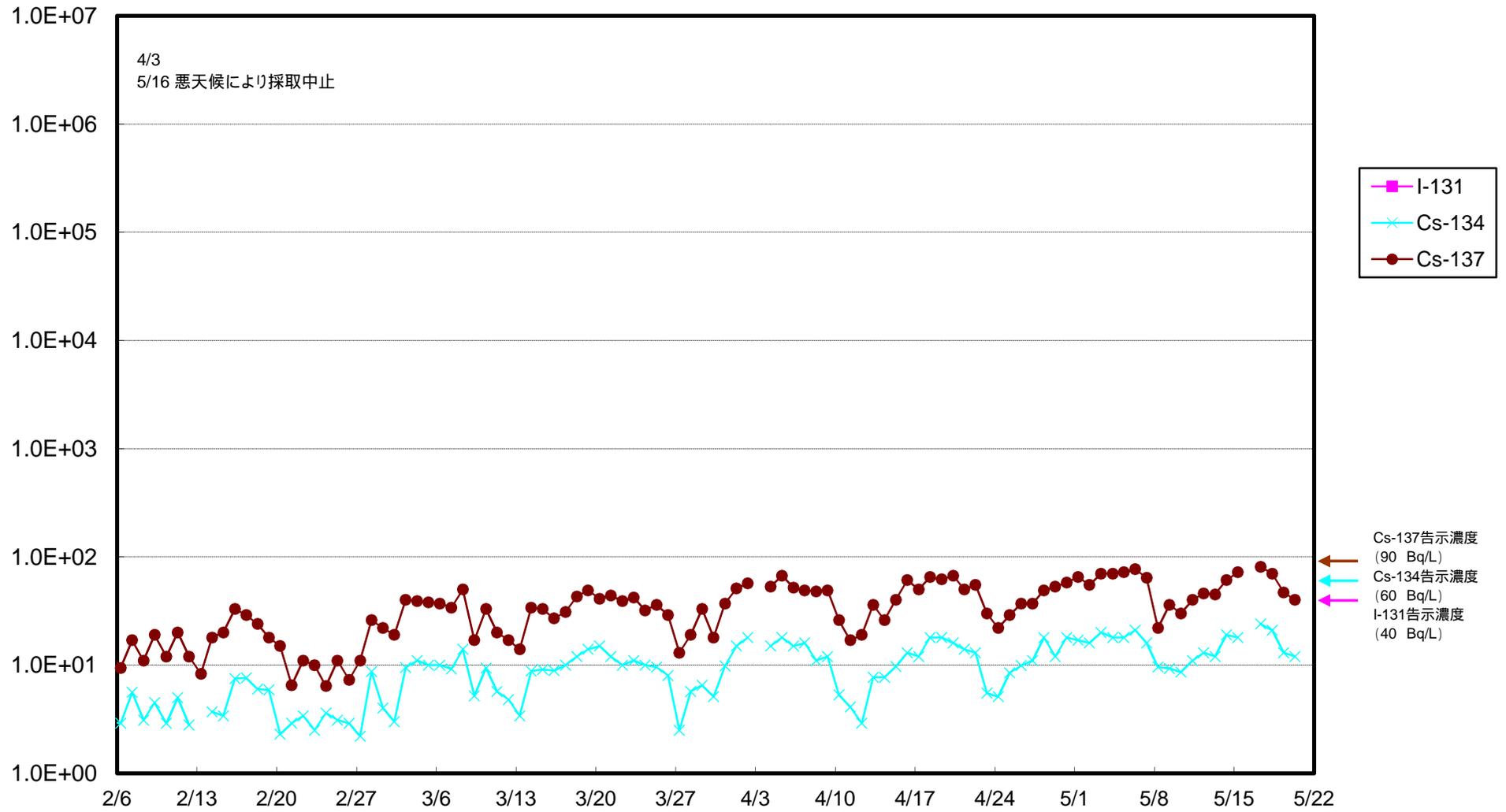
福島第一 物揚場前海水放射能濃度 (Bq / L)



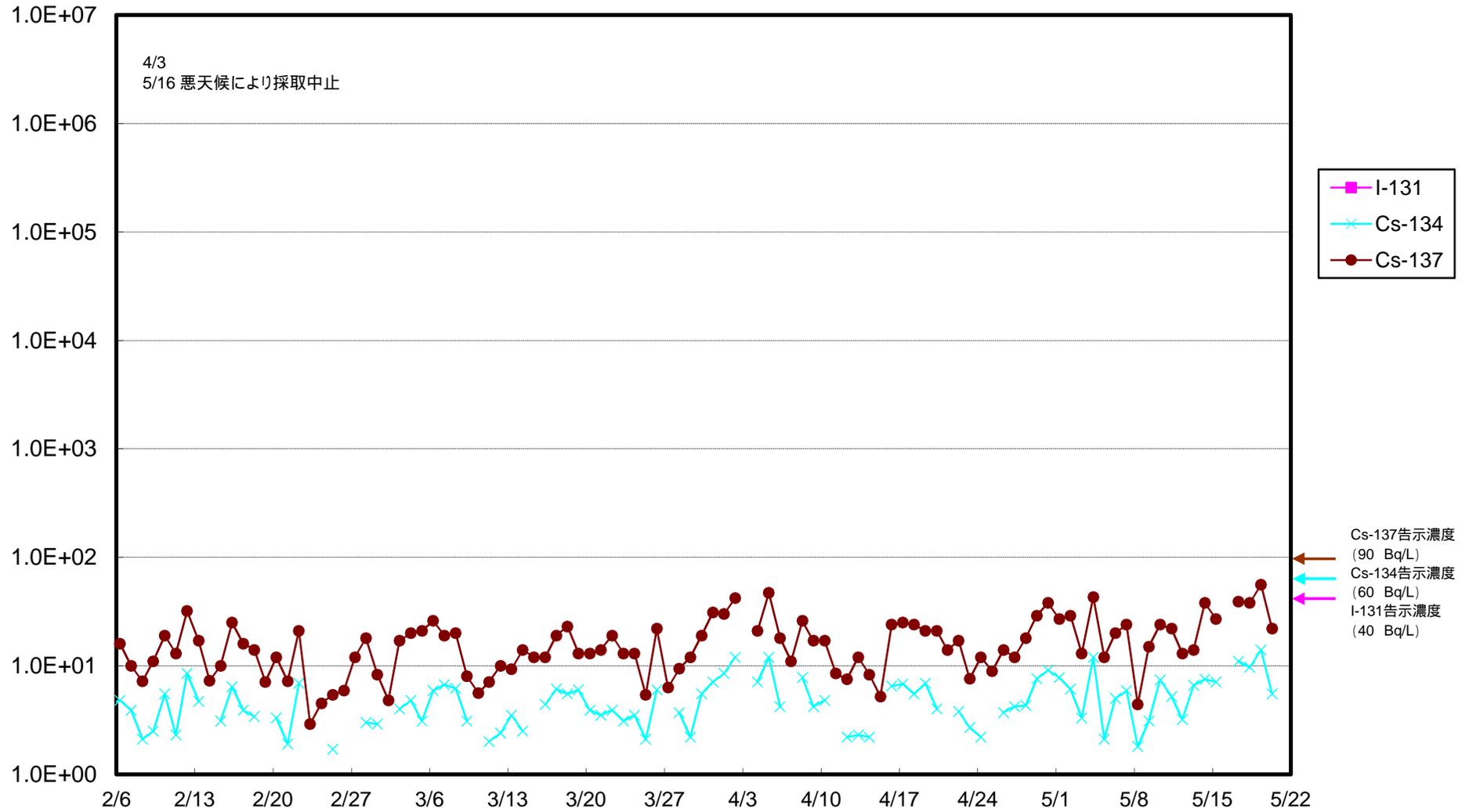
福島第一 1~4号機取水口内北側海水(東波除堤北側)放射能濃度(Bq/L)



福島第一 4号機スクリーン海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 1~4号機取水口内南側(遮水壁前)海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 港湾口海水放射能濃度 (Bq / L)

